

OJT における部下支援・動機付けのマネジメントスキルを学ぶ コーチング・OJT 実践コース

研修時間 / 7時間



期待される効果

“コーチングスキル＝部下の考えを引き出し行動へつなげる手法”の基本を理解することができます
OJTの基本である「支援責任」と「育成責任」を認識し、部下育成意識をより高めることができます
傾聴や質問など、OJTの中で部下の考えを引き出し行動へとつなげる手法を習得できます

プログラム構成

目指したい姿

未来への伴走者
自分の力で問題を解決する

コーチングスキル

- コーチングの必要性を学ぶ
- 人が育つコミュニケーション法を身につける
- OJTの中で活かすための要点を学ぶ

講師のコメント

星名 英樹

管理者の重要な役割である部下育成を進めるには、OJT (On the Job Training) が欠かせません。一方、そのOJTがなかなか機能しない現実が、多くの職場にあります。背景には「OJTは仕事を与えていればよい」という誤った認識があるようです。OJTは計画的に、機を捉えて行うものです。そのために必要な計画作りと育成につながるコミュニケーションを、演習、実習を通じてお伝えします。



受講者の声

- 部下の立場から見た上司の言動について考えさせられた。随時演習が挟まれており、効率よく、飽きずに学べた。
- 自らの行動を振り返るためのキーワードを多くいただいた。
- 人材育成の基本としてのOJTは、それぞれの自己流ではなく、しっかりとした教育が必要だと認識できた。
- 具体的行動が示されており、すぐに取り組めると思う。

開催日程とスケジュール

通い1日 / オンライン1日

2023年
第73回 6月13日(火)
第74回 9月19日(火)
第75回 11月21日(火)
2024年
第76回 2月13日(火)

第1日

9:30	9:30 開始	4. 支援・育成につなげるコーチング・コミュニケーション (1) 質問 ～持ち味を引き出し、気づきを促し、行動につなげる～ (2) 傾聴 (受容、繰り返す、明確化) ～部下に寄り添い、支援する～ (3) 強化・承認～一歩踏み出す後押しをする～ (4) 改善～直すべきことは直す～ (5) GROWモデルの活用
	1. コーチングとは (1) 求められる背景と期待される効果 (2) 指導・支援におけるコミュニケーション ～コーチングとティーチング～	5. ケース研究 対応検討とロールプレイ
	2. OJTの基本 (1) OJTの進め方 (2) コーチングを使う場面とは	6. OJTの実践のための計画づくり (1) 指導計画の作り方 (2) 部下の指導計画を立てる
	3. 職場のコミュニケーションの基本 (1) コミュニケーションの原則 (2) 基本的態度と留意点	17:30 終了
17:30		

1名あたり参加費 (消費税10%込) ※開催形態はHPでご確認ください	賛助会員	一般	*うち食事代 1,650円 オンラインは食事なし
	36,300円 (通い)	39,600円 (通い)	
	34,650円 (オンライン)	37,950円 (オンライン)	

講師	日本生産性本部 カウンセリング・マネジメントセンター 星名 英樹
会場	日本生産性本部セミナー室 (東京・永田町) 他 / オンライン (Zoom)
定員	24名

本コース受講後の推奨プログラム

- ① 目標設定と面接の実践コース (P.28)
- ② 人事考課と育成面接コース (P.29)
- ③ リーダーシップ開発コース (P.36)